

みさき病院 くろさき苑 コミュニティ・マガジン



フォーライフ

For Life

2025
春号
No.57



みさき病院 事務長 鶴田 学

桜花の候、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

新年度を迎えるにあたり、これまでになく医療介護の質の向上が求められていると日々感じています。それは、ここ大牟田で65歳以上の人口比率が38%を超えていることや、高齢者の医療需要が高いことも背景にあります。

私たちに求められているのは、この大牟田の地でどうすればこの地域医療を継続していけるのか、そのためにどうすべきかを集団で論議し、5年後、10年後、更にその先を見据えた医療介護の在り方をブラッシュアップさせることだと思います。

これからの地域医療を皆さんと一緒に支えていけるよう、職員一同改め決意を新春の挨拶に代えさせていただきます。

季節の変わり目ですので、くれぐれもご自愛ください。



くろさき苑 事務長 金井 昌弥

皆様こんにちは。

くろさき苑では国際標準化機構 (ISO) が定めた品質マネジメントシステム (QMS) の国際規格である【ISO9001】

を介護サービスにおいて取得いたしました。

取得にあたっては昨年のキックオフ集会から ISO についての学習会、内部監査員の育成、各サービスの規格整備等に職員一丸となって取り組み、今年3月に本審査を迎えました。

介護サービスにおける ISO 9001 の認証は、品質管理や業務改善に取り組み、利用者様やご家族に安心していただけるサービスを提供するための大きな一歩である事を自覚し、これからも皆様に寄り添ったサービスの提供を目指してまいります。

今年度もくろさき苑へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

大好評のお花見企画

くろさき苑 療養棟1F 松島 弥穂



▲くろさき苑にて花見をしました（2階）

▶おいしいよ！
（ノンアルコールとは思えない）

3月にお花見会を開催しました。皆様と一緒に桜を模した飾りを作成し飾りました。起き上がりが難しい方もベッドで参加され笑顔で過ごされました。体操やボーリング・棒サッカーと、いつもより多く体を動かされ楽しまれていました。

その後はスナック菓子や、ノンアルコールのお酒を提供し「初めて飲んだ。おいしい。」と好評でした。



▲1階くろさき苑
ボーリング大会

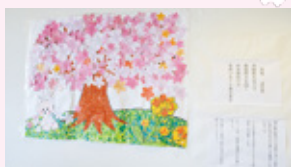


▲花見団子でカンパニー！（ノンアルコールの日本酒も！）

南病棟でも花見を開催！



▲詩吟を楽しみました



▲いちごのムース



▲ダブルベリー
ケーキ

南病棟 介護福祉士 新本 弘幸

今年は桜の開花が早く、当日は葉桜になるのではと危ぶまれましたが、天気も良く桜も残っていました。リハビリの職員と病院の庭に出た際、桜吹雪を見ることができ、患者様も喜ばれました。おやつと出し物は病棟のフロアで楽しみました。

今年の花見は、患者様の飛び入りによる出し物で賑わい、スタッフからは詩吟の披露もあり盛り上がった月行事となりました。

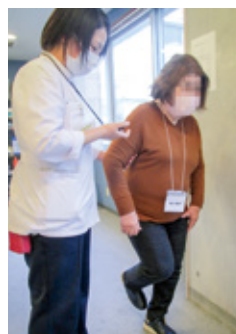
体力測定を実施しました



リハビリテーション科
作業療法士 藤岡 聖矢

リハビリ笑顔の会を2月26日に開催し、リハビリ外来患者様9名参加されました。

今回は、「体力測定」を実施し、身長・体重、バランス検査、握力検査など半年前に測定したデータを参考に皆さん一喜一憂して取り組まれていました。今後も、定期的な開催を行い、皆様の健康に繋がれば幸いです。



▲バランス検査



▲握力測定



▲2月と言えば豆まき、鬼に扮したスタッフに向けて病気が逃げ出すよう紅白の玉を投げつけました

笑顔あふれる鬼退治に／

東病棟 介護福祉士 古賀 直美

2月中旬、東病棟では「節分の豆まき」を行いました。豆に見立てた紅白の玉を患者さんに渡し、赤鬼・青鬼に扮したスタッフが登場。「鬼は外！」の掛け声とともに、一斉に鬼に向かって玉を投げつけ、鬼を追い払うことが出来ました。

一度投げた玉をもう一度拾い、何度も投げるなど、笑顔と笑い声の多い節分となりました。



▲赤鬼青鬼揃ってのショット



▲みんなで、力を合わせて鬼退治！



ひなまつりを開催しました

西病棟 看護師 梅田 樹里

3月18日、西病棟にてひなまつりを開催しました。

ひなまつりは別名「桃の節句」と呼ばれ、桃の花の花言葉には「長寿」があるそうです。面会の時間だったため、ご家族もおいしそうにケーキを食べている患者様をみて大喜びでした。

患者様が少しでも春の訪れを感じていただけたら嬉しいです。



▲お殿様とお雛様？



▲一緒に楽しみました



▲かわいいひな人形と共に



▲ケーキ嬉しかったです

みんなで花を咲かせました！



▲役者集合



▲全部倒すよ！



▲褒美をつかわすぞ！(^^)!



▲大判小判がざっくざく

みさきの丘 介護福祉士 橋本 静香

みさきの丘の3月の月行事はスタッフによる劇「花咲か？じいさん」そして射的を行いました。

劇では枯れ木に花が咲いたり、花を咲かせたやさしい爺さんに意地悪ばあさんが惚れて誘惑したり…劇中常に患者様の笑いと拍手に包まれていました。

季節感をたっぷり味わえたひと時でした。

2025年度新入職員

4月1日に親仁会入社式が開催されました。みさき病院、くろさき苑の次代を担う彼らをよろしくお願ひします。

次号でこのフレッシュな顔ぶれを詳しく紹介します。





＼ あさりの水煮缶で手軽に ／

クラムチャウダー



くらさき苑 管理栄養士
井上 善絵

材料 176kcal / 塩分1.2g / 3人前

- あさりの水煮缶…………… 1缶
- ベーコンスライス …… 4枚
- 玉ねぎ …………… 1個
- ジャガイモ …………… 中3～4個
- 人参 …………… 1本
- 冷凍コーン …………… 大さじ2杯
- パセリ …………… 適量
- 小麦粉 …………… 大さじ2杯
- バター …………… 大さじ2杯
- コンソメ …………… 1個
- 塩コショウ …………… 適量
- 水 …………… 350cc
- 牛乳 …………… 500cc

作り方

- ①野菜は皮を剥き1.5cmの角切り、ベーコンは1cm幅に切ります。
- ②鍋にバターを溶かし、ベーコンと切った野菜を炒める。
- ③いったん火を止めて小麦粉を振り入れて粉っぽさが無くなるまで混ぜる。
- ④再び火をつけて水・あさりの水煮缶(汁ごと)・コンソメを入れて野菜が柔らかくなるまで弱火～中火で煮る。
※小麦粉が入ってトロミがついているので強火では焦げやすくなります。
- ⑤野菜が柔らかくなったなら牛乳を入れて温め、塩コショウで味を整える。
- ⑥器に盛って刻んだパセリをのせる。

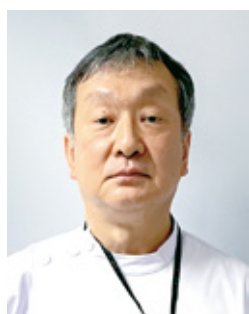


コメント

春と秋が旬のあさはカルシウム・カリウム・亜鉛・鉄などのミネラルやビタミンB12が豊富な食材です。これらの栄養素は骨や歯の健康維持、また貧血予防や免疫機能アップにも関係しています。
そんな栄養豊富なあさりですが、殻つきは砂抜きなど少々面倒。そこであさりの水煮缶を使った簡単レシピをご紹介します。

information event & seminar

7/21 付着任しました



よろしく
お願いします

みさき病院
医師 岡田 竜一郎

はじめまして、岡田竜一郎と申します。東京都の出身です。平成2年に佐賀医科大学を卒業し、佐賀県で仕事をしていました。今回ご縁あって、みさき病院で仕事をさせていただいています。スタッフへの感謝を忘れず、自分にできることを精一杯頑張る所存でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

薬局

情・報・カ・プ・セ・ル

みさき病院 薬剤師 後藤 崇斗



今回は湿布薬の基材の違いによる使い分けについてお話ししたいと思います。湿布薬は主にテープ剤とパップ剤の2種類があります。

テープ剤とパップ剤の違いですが、まずテープ剤はその多くが1日1回で長く効果を発揮してくれます。粘着性が強く伸縮性があるため、剥がれにくい、関節の痛みに使いたいという特徴があります。見た目も肌色で、お肌にも優しいのでこれから暖くなる時期だと服で隠しにくい場所に対しても使いやすいです。ですが剥がれにくさは皮膚への刺激の強さにも繋がるため、汗をかきやすい人やかぶれやすい人は早めにはがすほうがいいでしょう。

パップ剤はテープ剤と比べると粘着性が低く水分を多く含んでいるため、皮膚への刺激が抑えられます。1日2回使うタイプのもので、張りっぱなしにしたいという方も使いやすいです。あまり活動的ではない方で、背中や腰などの広い範囲に痛みがある人に向いています。ご自身の生活スタイルに合わせて使い分けるとよろしいでしょう。